

熊本リハビリテーション病院広報誌 くまりは！ 2022年秋号

KUMAREHA

Model: 渡邊 淳永 (南郷谷リハビリテーションクリニック院長)

Photographer: 伊藤写真事務所

2022 Autumn

103

TAKE FREE

巻頭特集

南郷谷リハビリテーション
クリニック



Welcome to aso.takamori
ようこそ
阿蘇・高森へ

南郷谷リハビリテーションクリニック

NANGAUDANI
REHABILITATION
CLINIC



南郷谷リハビリテーションクリニック
渡邊淳永院長

院長就任のご挨拶

このたび南郷谷リハビリテーションクリニックの院長に就任いたしました渡邊淳永（わたなべあつなが）と申します。南阿蘇村に住んで15年目となりました。新たな職場で新たな仕事が始まります。ここ南郷谷で私が果たすべき4つの任務（ミッション）を掲げます。



Mission 1

介護予防と在宅療養の援助

37年前の1985年9月9日、故・武田幸之助先生がこの地に南郷谷整形外科医院を開設されました。その名が示す様に南郷谷（高森町南阿蘇村）唯一の整形外科専門の医院として地域の方々の整形外科診療とリハビリを担って

参りました。現在でもその役割に変わりありません。高齢化が進み90歳を超える患者さんが毎日リハビリに通われています。多くの患者さんは高血圧・糖尿病など複数の合併症をお持ちです。慢性疾患に配慮した適切なリハビリが提供できるよう配慮が必要です。加えて患者さんお一人おひとりの生活のご様子を把握することが大切です。心身の衰えのために独り暮らしが困難になった患者さんもうらっしゃいます。地元の地域包括支援センターの方々と情報を共有し、必要な介護サービス提供に繋げ、住み慣れた場所で末永く過ごせるよう援助いたします。

Mission 2

関係機関との連携強化

当院は熊本整形外科病院(熊本市)熊本リハビリテーション病院(菊陽町)と同じ社会医療法人令和会の一員です。各病院からは毎週整形外科のエキスパートが診療支援に来院します。つまり熊整レベル・熊リハレベルの診療が受けられるということです。詳しい検査が必要な場合や入院を要する病態が生じれば2つの病院と緊密に連携して参ります。

当院は通りを挟んで高森町役場の真向かいにあります。何か「相談ごと」があればいつでも通りを渡って協議出来る環境にあります。今年度より高森町から高森東学園義務教育学校の校医を委嘱頂き、春には3歳半健診に参加しました。新型コロナワクチンの集団接種会場での支援に加え各種ワクチンの個別接種にも対応します。3年前から高森町の山間部(野尻・津留地区)いわゆる「無医地区」へ出向く巡回診療に取り組んでおり、今後も継続いたします。

Mission 3

活気とやり甲斐のある職場

当院には新卒の若手理学療法士から開院以来勤続37年のベテラン職員まで18名が勤務しています。仕事に対する思いは人それぞれでしょう。私は一人ひとりの思いを尊重し、個々の強みを伸ばして活気あるチームを作って行きます。職員とはこまめにコミュニケーションを取り、問題が生じれば皆でディスカッションし障害を乗り越えて行きます。特に若い職員には将来を見据えた成長の場として、学びの機会を提供する必要があります。

Mission 4

施設のリニューアルを急ぐ

開院以来37年が経過した建物・設備は老朽化が進み、いたる所に不具合が生じています。見た目にも古臭さが隠せません。当時の設計は今日のユニバーサルデザインの視点からは、障害のある方に使いやすい空間とは言い難いものです。皆さまには毎日ご不便をお掛けしており心苦しいばかりです。開院40周年を迎える2025年迄にはクリニックの大掛かりな改修が必要でしょう。私は当院がコンパクトで使いやすく快適な施設へと生まれ変わることを希望します。喫緊には玄関、エントランス、待合室、患者さん用トイレのリフォームが急がれます。

雄大な阿蘇五岳を眺めながら清々しい冷気の中でリハビリに取り組める場所。当院が文字通り「南郷谷のパワースポット」となることを夢見ています。4つのミッションが

達成できるよう今日から努力します。これから当院を利用される皆さま、お気付きの点があれば愛情を持ってご指導ください。職員一同、南郷谷でお待ちしております。



目指せ南郷谷の
パワースポット!!

阿蘇五岳と
スタッフ一同

Message

これからも輝ける南郷谷リハのために。

| 事務長 | 緒方 明宏

居宅介護支援事業所サンライズヒルより南郷谷リハビリテーションクリニックに異動し、早2年が経過しました。私自身育った高森町での仕事でしたので、環境や地域の方々との交流面での戸惑いはありませんでしたが、ケアマネ業務とはかけ離れた事務長としての管理業務に1人思い悩み、苦しんだ事も正直ありました。

異動当初は、通所リハの送迎なども行い、利用者との会話が唯一の楽しみであり、息抜きの時間でもありました。物品の買い出しや蜂の駆除、蛍光灯の交換など“なんでも屋さん”と錯覚を起こす事もありましたが、南郷谷リハの職員の方や法人の他施設の協力もあり、何とか職務にあたる事が出来ています。

今回8月1日付けで渡邊淳永先生が院長として着任されました。異動前より高森東学園の学校医や乳幼児健診などにも積極的に協力して頂いておりました。渡邊院長を先頭にこれまでよりも行政や阿蘇都市医師会と連携し、高森町だけではなく南郷谷地区の地域医療に寄与していく事で「南郷谷リハの存在価値」をより明確にしていきたいと考えております。



地域に貢献できる職場を目指して。

| 看護部 | 浅尾 美香

当院では月1回の巡回診療、月2回の訪問診療、内科・整形外科診療、運動器リハビリテーション、通所リハビリテーションを実施しております。

熊本リハビリテーション病院、熊本整形外科病院の先生方、森先生、熊リハ放射線部の皆様に支援頂き、外来診療が行われております。コロナ集団接種は週2回になっておりますが、週1回は、熊本リハビリテーション病院の先生方や看護部の皆様に御協力を頂き、地域の皆様と関わりを深めることも出来ました。

渡邊先生が院長に就任され、新たなスタートを迎えることが出来ました。渡邊院長からのお話は、とても衝撃的で「退職後は、献血車に乗って、おじいちゃん先生でもしようかと考えておりました。」とのこと。

南郷谷に赴任頂き、ありがとうございました。私達看護師一同、日々の患者様と接する空間を作り出せればと思っております。1日も早く地域に貢献できるように全職員一丸となって、一生懸命取り組みたいと思います。



皆様の健康増進の一助となれるように。

| 診療部 理学療法士・主任 | 廣岡 大門

診療部は外来リハ・通所リハ・地域密着リハの3つを行っております。

外来リハでは、整形外科・脳血管疾患などの運動リハを1日30名、また疼痛緩和を行うホットパックや電気治療なども入れ、計50名程の患者様が利用されています。

通所リハでは、高森町内・南阿蘇地区(当院を中心に半径15km圏内)の方で午前・午後の2部体制で運営しております。特徴は利用者の生活課題に特化した個別リハを毎回実施し、家族・ケアマネと密に連携を図っていることです。

勿論、外来リハ・通所リハ共に同法人病院の後方支援として患者・利用者様の回復段階や自宅環境に合わせたシームレスな体制で連携を図り展開しております。

地域密着リハでは、熊本リハビリテーション病院のご協力のもと、野尻・草部地区の総合事業短期通所型C(行政委託事業)を行っております。こちらは高森町包括と連携し、健康体操や認知症予防の教室を週1回開催(水曜日)しております。

診療部は院長のご指示・指導のもと、治療だけでなく予防の段階からリハビリテーションに関われるように各体操やパワーリハ(ミナト医科学のWeltonic使用)も実施・指導しております。

皆様の健康増進の一助となれるように、丁寧なリハビリテーションサービスを心掛けております。



熊本リハビリテーション病院より理学療法士を派遣しています



通所リハ南郷谷での集団体操

当院沿革

History of
our hospital

- ◎ 1985 (昭和60) 年9月9日
医療法人社団幸仁会 南郷谷整形外科
外科医院開設 院長 武田幸之助
先生
- ◎ 2012 (平成24) 年4月2日
社会医療法人社団熊本丸田会と
合併
- ◎ 2014 (平成26) 年8月29日
院長 武田幸之助先生急逝
- ◎ 2014 (平成26) 年9月8日
原田正孝医師 院長就任
- ◎ 2016 (平成28) 年1月19日
園田博邦医師入職(同年4月1日、
院長就任)
- ◎ 2019 (令和元) 年4月1日
通所リハビリテーション南郷谷事業
開始(作業療法棟きらりにて)
- ◎ 2019 (令和元) 年7月1日
巡回診療事業開始(高森町朋遊
館にて)
- ◎ 2019 (令和元) 年11月1日
南郷谷リハビリテーションクリニック
に名称変更(法人名令和会)
- ◎ 2022 (令和4) 年8月1日
渡邊淳永医師 院長就任

当院のご案内

Information about our clinic

受付時間

【平日】…午前 8:00～12:00(新患11:30まで)
午後13:00～16:30(新患16:00まで)
【土曜/第2・4】…午前8:00～11:30(新患11:30まで)／午後休診

診療時間

【平日】…午前8:30～12:30／午後13:30～17:00
【土曜/第2・4】…午前8:30～12:30／午後休診



曜日	月	火	水	木	金	土
午前	内科 整形外科 (第2週)	内科	整形外科 (受付 11:00まで)	整形外科 (新患受付 11:00まで)	内科	内科[第2・4週] (新患受付 11:30まで)
午後	内科・整形外科 (第1～4週)	内科	内科	整形外科	内科	

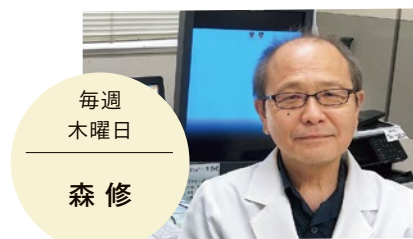
※水曜午前の整形外科外来は新患・再来ともに受付は11:00までです

整形外科の外来担当医です。

それぞれ水曜午前、木曜午前午後で診療を行っています。



毎週
水曜日 午前
川上 宏治
熊本リハビリテーション病院



毎週
木曜日
森 修

月曜日は整形外科の専門外来もございます。

熊本整形外科病院、熊本リハビリテーション病院から整形外科専門医を派遣し外来診療を行っています。

脊椎・脊髄外科

第1月曜午後
田中 一広
熊本整形外科病院

整形外科

第2月曜日
原田 正孝
熊本リハビリテーション病院

リウマチ科

第3月曜午前
坂口 満
熊本整形外科病院

手の外科

第4月曜午後
田嶋 光
熊本整形外科病院

ご案内図



南郷谷リハビリテーションクリニック
Tel.0967(62)3351

〒869-1602
熊本県阿蘇郡高森町高森2186-1 高森町役場向かい
<https://kumareha.net/nangoudani/>



Experience of Regenerative Medicine

リハビリってなにをすればいいの…?

昨年10月中旬に中国で頸椎を損傷し緊急手術を受け、2週間後に帰国し入院した医療機関で、初めてのリハビリに何も分からないためインターネットで検索しました…。

すると、札幌の大学付属病院の再生医療を目にとまり、少しでも早く回復できないかとの思いから申し込みをしましたが、残念ながら受診できませんでした。

しかし担当の先生から熊本でも再生医療を実施している医療機関があると紹介頂き、再生医療を受けるため今回お世話になりました熊本リハビリテーション病院に11月中旬に転院しました。

転院当初は自力で歩けず車イスでの移動、手も殆ど動かせず食事でも全介助の状態でしたので、まず通常のリハビリを進めてその後に再生医療をとのスケジュールとなりました。

病院のスタッフの方々のご協力を頂き、2月中旬に一時退院をしました。

この時点では一人での歩行、食事でも自分で出来ましたが、まだ関節の痛みと右肩の痛みにより両手の痺れと拘縮があり、カバンを持つのも辛く、車のシートベルトも自分で出来ない状態でした。

3月初旬に再生医療を受けるため入院しました。手術は不安もなく順調に終わり、翌日には指の動きが少しスムーズな感じと右肩痛の軽減が感じられ、その後一か月間リハビリ入院をして以前より回復が早くなったように感じました。

再生医療体験記

熊本リハビリテーション病院にて脊髄損傷に対する『脂肪組織由来再生幹細胞』を用いた再生医療を受けられた患者様の体験記です。



4月初旬に退院し、数日後には自分で運転して仕事にも復帰し、7月にはゴルフができるまで回復しました。

術後6か月の検査では下肢筋力・握力とも手術前の約2倍に改善されており、現在も痺れ等が残っていますが確実に良くなっていくのを実感しています。

私の場合は、受傷して直ぐに「再生医療」を知り、それに向けて前向きにリハビリを進められたことが大きかったように思います。すべてが良くなるかは判りませんがもう一度再生医療を受ける事も考えております。

年間約5,000人の人が頸椎損傷のけがをされていると聞いておりますが、一人でも多くの方がこの治療を受けられることを願っております。

熊本県八代市在住 64歳



当院が行っている再生医療について詳しくは特設サイトをご覧ください
https://kumareha.net/saiseiiryou_top/



6つの特徴

をご紹介します



企画・構成－市瀬郁子(訪問リハビリテーション部)、槌田義美(リハビリテーション部)

その
4

暮らしやすさの提案（住環境調整）

身体状況、生活環境、生活スタイルに合わせ、安全で暮らしやすい環境調整を提案します。

ケアマネジャー(介護保険)、相談支援専門員(障がい福祉)、福祉用具業者と連携し対応します。

環境調整例
(トイレ)



動作能力に合わせた改修



座位姿勢の安定のためクッション設置



居室の一角を排泄コーナーへ



上肢機能低下により足で操作するため
トイレリモコンを床へ設置



てすり設置困難箇所には天井と床で支持する
てすりを設置

その
5

訪問リハビリテーションがない日も毎日がリハの日

訪問リハがない日の過ごし方(家庭内役割、趣味活動、自主練習、宿題)を提案し、いきがいや楽しみを一緒に考えます。



楽しく取り組める宿題



自主練習プログラム

その
6

家族（介護者）に対する支援

介護者が困っていることに対し相談を受け、介護方法をアドバイスします。
訪問リハビリテーションは実際の生活場面で利用者、介護者と一緒に取り組めることが大きな特徴です。
住み慣れた自宅のいつも過ごしてる場所(居間、寝室、トイレ、浴室、玄関、台所など)で動作練習を行い、利用者が自分でできること、介助が必要な場面を示し、介護者と一緒に練習を行います。






訪問リハビリテーション

〔訪問看護ステーションひまわり・熊リハ病院〕

第1


言語聴覚士を含む14人のリハビリテーション専門職による訪問リハビリテーション

理学療法士5名、作業療法士7名、言語聴覚士2名の14名で2事業所から訪問リハを行っています。利用者に状況に応じて「訪問看護ステーションひまわり」か「熊リハ病院訪問リハ」で訪問しています。医療保険、介護保険どちらにも対応しています。



**訪問看護ステーション
ひまわり**

看護師の定期訪問があり
リハと看護で連携し
療養支援を行います



**熊本リハビリテーション病院
訪問リハビリテーション**

当院かかりつけの方
当院退院後の短期集中リハを
行います

第2

短期集中リハで社会参加を支援

退院後の早期から短期集中リハを行い、通所、地域支援事業、集い・通いの場、就労支援事業への移行を支援します。

令和3年度の訪問リハ修了者は122人でした。28人の利用者はあらたに通所利用を開始されました。また1年以内で目標を達成し修了した利用者は78人、うち6割が病院を退院直後の利用者でした。



自宅へ訪問



まずは自宅内生活の定着



屋外活動に向けた練習



社会参加

第3

難病、頸髄損傷、終末期の利用者の病態 及び ライフステージに寄り添う長期の支援

訪問リハビリテーション利用者全体の約3割が難病、頸髄損傷、終末期の利用者です。利用者や家族の「どう過ごしたいか」に寄り添うために、関係機関との連携を行います。協働する中で訪問リハビリテーションの役割として、生活環境の調整や病態に対応したリハビリテーションを行います。





入院中に多職種で行う栄養管理： 栄養サポートチーム

Nutrition Support Team: NST



臨床検査科

しもつ えみ

下津 衣美

〔栄養評価に必要な臨床検査:アルブミン単独では栄養指標にならない?〕

栄養サポートチーム(NST)での評価は栄養アセスメントやADL評価、口腔内評価などいろいろな視点から評価しますが、今回は血液検査での栄養評価についてお伝えいたします。

まず、栄養評価といえばアルブミンが思い浮かぶかと思いますが、アルブミンは肝臓で作られる蛋白質の一種で、総蛋白の約60%を占めています。主な働きは、栄養素や代謝産物の運搬・浸透圧の維持などで、栄養評価の指標となります。血清アルブミン値は栄養状態の指標によく用いられていますが、低栄養以外でも様々な因子により影響を受けやすいため、他の検査と比較して評価していく必要があります。また、半減期が長い急性期の判定には適さず、長期の栄養管理マーカーとして適しています。

アルブミン同様に肝臓で合成される蛋白質で、栄養評価に用いられているものにRTP(Rapid turnover protein)があります。RTPは血中の半減期が短く代謝も早いので短期間の栄養指標に用いられます。ただし、脱水や細胞外液増加による希釈などの影響を受けやすいので注意が必要です。RTPには主にトランスサイレチン(TTR)、レチノール結合蛋白(RBP)、トランスフェリン(Tf)の3項目があります。

また、これらの栄養指標と同時に確認すべき臨床検査としてCRPがあります。CRPも肝臓で生成される血清蛋白ですが、炎症が起るとCRPが増加し蛋白を消耗するため、アルブミンやRTPの低下が低栄養によるものか、炎症によるものかを鑑別するのにCRP測定が有用となります。

栄養評価の指標

	アルブミン	RTP		
		トランスサイレチン	レチノール結合蛋白	トランスフェリン
半減期	21日	1.9日	0.5日	7日
基準値	4.1~5.1g/dl	22~40mg/dl	2.5~7.0mg/dl	200~320mg/dl
軽度栄養障害	3.1~3.4g/dl	11~19mg/dl		151~199mg/dl
中等度栄養障害	2.1~3.0g/dl	6~10mg/dl		101~150mg/dl
高度栄養障害	2.0g/dl以下	5mg/dl以下		100mg/dl以下

そのため、アルブミンは栄養指標となりえますが、アルブミン単独で栄養評価を行うことは困難です。他の複数のデータと全身状態を同時に見るのが大切となります。

例えば、熱中症などの重度の脱水症では高アルブミン血症になりますし、肺炎や膀胱炎などの炎症状態ではアルブミンの消費増大が起こり、低アルブミン血症となります。

また、アルブミンは肝細胞で作られるため、肝機能が低下すると血液中のアルブミン値が低下します。これらのように、アルブミンは様々な影響を受けますので、アルブミンを指標に用いる場合は全身状態を把握するようにしましょう。

はじめまして!!

新任医師紹介

みなさんの
やさしさに助け
られています!

リハビリテーション科

たかはし けいすけ
高橋 慶亮

この度8月1日より当院リハビリテーション科に就任させて頂きました高橋慶亮と申します。

2年間の初期臨床研修終了後2017年4月に熊本大学整形外科に入局し、整形外科専門医取得後2021年4月より熊本大学リハビリテーション科にて勤務しております。

回復期病棟でのリハビリテーションは、大学病院で診療していた急性期の患者のみを診ていた頃とは全く違い、全身状態を常に観察する必要があり、日々勉強させて頂きながら診療に携わらせて頂いております。

微力にも関わらず日々事故なく診療に携われているのもリハビリ

テーション科、他科の先生方、病棟スタッフの方々の優しさに助けて頂いているおかげと考える次第です。

これからも皆様の力をお借りしながら患者様の満足が得られるような診療を提供出来ればと考えております。

また、自宅から職場までの距離は離れているのですが、趣味としてマラソンをしております運動公園が近くにあるので、仕事終わりにランニングも出来ており、距離に嫌気がさすことなく出勤出来ております。

これからも先生方、スタッフの皆様様に迷惑をかけること、ご教授頂くこと多々あるかと思いますが何卒宜しくお願い致します。



今月の溺愛さん



文・写真
言語聴覚科／笹本 陵太

皆さんはラジオは聴かれますか? 私は2〜3年ほど前からハマって聴いています。

よく聴く番組は『ハライチのターン』『金曜JUNKバナナムンのバナナムンGOLD』『有吉弘行のSUNDAY NIGHT DREAMER』です。はい、そうです。お笑い芸人のラジオしか聴きません。ハライチのターンは木曜、バナナムンGOLDは金曜、SUNDAY NIGHT DREAMER通称「サンドリ」は日曜に放送されています。

ハライチのターンでは、岩井さんの独特の視点や並外れた発想力、澤部さん持ち前のテンポの良いキャッチーなツッコミで繰り広げられるエピソードトークやコーナーが見どころです。

バナナムンGOLDでは、日村さんと設楽さんの仲の良さと、常人では思いつかない洗練されたやりとりが魅力です。設楽さんの圧倒的センスとカイザーっぷり。日村さんの天然さと天性のお笑いモンスターのつづり。聴き続けられいつの間にかファンになってしまいます。恒例のコーナーもあり、毎月何かしらイベントがある番組なので聴取者を飽きさせません。

サンドリでは、有吉さんの狂気性が溢れ出している番組です。こんなに楽しそうに毒を吐ける天才は他に見当たりません。内容の面白さは聴いた方が早いです。聴いて為

になることは全くありませんが、とにかく面白いです。

ハライチもバナナムンも有吉さんも、ラジオでの顔を知ってしまうと、テレビで見る姿では満足出来なくなってしまう。人には様々な面があるんだと改めて感じさせられます。

私はいつも通勤中の車の中や、散歩中、家事をしている時など「ながら」で聴いています。

この3番組では毎回爆笑してしまうので、眠い朝の出勤時間に聴けば目が覚めて仕事の能率が上がり、散歩中に聴けばより長い距離を歩くやる気に繋がります、めんどくさい家事では気分が紛れて楽々とやり遂げられます。日々のモチベーションを上げたいなと思っている方は試して聴いてみてはいかがでしょうか?



ながら運動 のすすめ

いつでもどこでも短時間で効率よく効果が
得られるながら運動第5シーズンです。
第8回は**足の後ろがわ②**の紹介です。

【方 法】

- ① 片足を椅子の上におき、
体の正面にまっすぐ伸ばします。
- ② つま先を自分の方に向け、
体を前にたおします。
- ③ 終わったら、
伸ばしていた足を元に戻します。

【効 果】

足の後ろがわの筋肉が伸ばされます。
膝痛・腰痛の予防と軽減につながります。
歩行時につまづきにくなります。

10秒×1回（右・左）

椅子から
落ちないように
気をつけます。

体が固く
不安定な場合には
椅子をつかんで
行いましょう。

伸ばしている
足が曲がら
ないように気を
つけます。

曲げている
足はしっかり床につけ
たおれないように
体を支えます。

※ きく筋 ※

- ・ハムストリングス
- ・下腿三頭筋
- ・脊柱起立筋など



社会医療法人令和会

熊本リハビリテーション病院

〒869-1106 熊本県菊池郡菊陽町曲手760

TEL.096-232-3111 FAX.096-232-3119

院 是 病める人に愛と奉仕を
己の仕事に誇りと責任を
組織の中に英知と秩序を
そして理想の医療に向かって
一步一步前進しよう

病 院 1. 地域ニーズに応える
基本理念 高機能の総合リハビリテーション病院を目指します
2. 患者様の権利を尊重し
満足して頂ける医療サービスを提供します
3. 保健・医療・福祉の連携を推進し地域社会に貢献します

診療科目

- ・整形外科 ・リハビリテーション科 ・内科 ・循環器内科
- ・呼吸器内科 ・消化器内科 ・代謝内科 ・総合診療科
- ・脳神経外科 ・脳神経内科 ・形成外科 ・泌尿器科
- ・麻酔科 ・放射線科 ・血管外科 ・心臓血管外科
- ・歯科 ・歯科口腔外科

関連施設

- ・熊本整形外科病院
〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1丁目17-1 TEL:096-366-3666
- ・介護老人保健施設サンライズヒル 〒869-1106 熊本県菊池郡菊陽町曲手760
TEL:096-232-5656
- ・南郷谷リハビリテーションクリニック 〒869-1602 熊本県阿蘇郡高森町高森2186-1
TEL:0967-62-3351
- ・訪問看護ステーションひまわり（熊本リハビリテーション病院併設）
TEL:096-232-3113
- ・指定居宅介護支援事業所サンライズヒル（熊本リハビリテーション病院併設）
TEL:096-232-3115
- ・通所リハビリテーション 熊リハ病院（熊本リハビリテーション病院併設）
TEL:096-232-3970
- ・通所リハビリテーション南郷谷 〒869-1602 熊本県阿蘇郡高森町高森2186-1
TEL:0967-62-3351
- ・熊本リウマチセンター（熊本整形外科病院内）
TEL:096-366-3666
- ・菊池地域リハビリテーション広域支援センター（熊本リハビリテーション病院内）
TEL:096-232-3194
- ・事業所内保育所くまハキッズガーデン 〒869-1106 熊本県菊池郡菊陽町曲手760
TEL.096-233-2720

MAP

